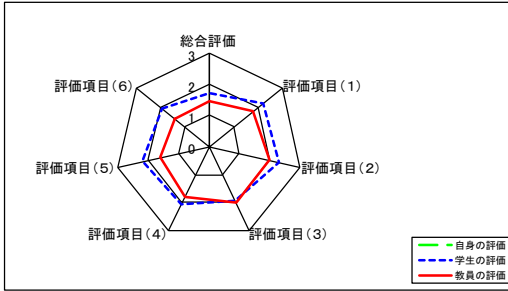


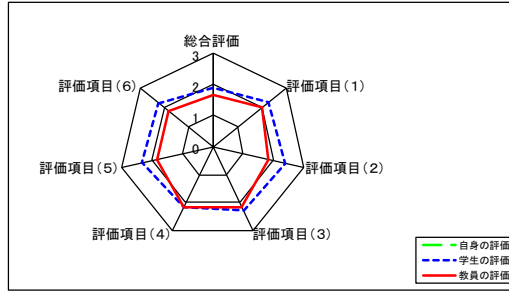
安井研究室
第1回中間報告会 18-Jul-17

指導教員：安井



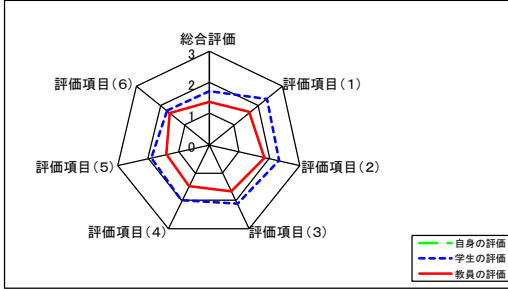
発表時間：6分29秒 (1.06点)
6項目評価： 61.77 点 15位/17人中
総合評価： 57.99 点 15位/17人中

南地暉
第2回中間報告会 13-Oct-17



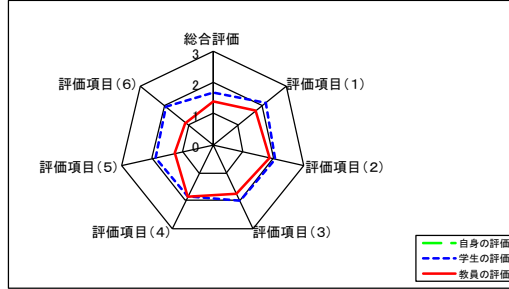
発表時間：7分30秒 (1.43点)
6項目評価： 68.29 点 11位/20人中
総合評価： 65.34 点 11位/20人中

第3回中間報告会 5-Jan-18



発表時間：8分52秒 (1.33点)
6項目評価： 57.53 点 20位/20人中
総合評価： 55.64 点 20位/20人中

卒業研究審査会 15-Feb-18



発表時間：11分58秒 (1.5点)
総合評価： 52.89 点 18位/20人中

安井研究室

指導教員：安井

評価項目

- (1) 課題の目的を十分に理解しており、それを明快に説明できる。
- (2) 調査や実験など、研究の方法が適切に設計されており、それを道筋にそって説明できる。
- (3) 結果を課題と関連づけて説明し、結果のもつ意味合いを理解している。
- (4) 資料（印刷用原稿）やOPP等が聞き手によくわかるように用意されている。
- (5) 発表の態度が堂々としており、相手に理解させようとする努力が感じられる。
- (6) 質問の意味を正確に把握して、的確な答えをスムーズに話すことができる。

$$\text{個人総合評価点} = \frac{\text{個人総合評価点}}{2.1 \text{ 点満点}} \times 3$$

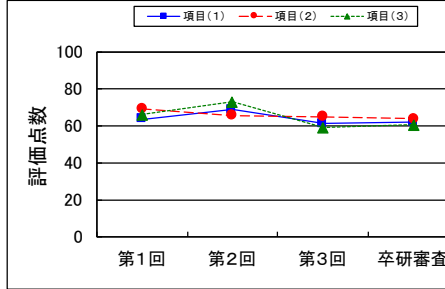
$$\text{個人総合評価点} = \sum \text{各評価項目の得点} + \text{発表時間点} + \text{討論参加点}$$

$$\text{各評価項目の得点} = \frac{\sum \text{教官の評価}}{\text{教官の評価人数}} \times \frac{3}{4} + \frac{\sum \text{学生の評価}}{\text{学生の評価人数}} \times \frac{1}{4}$$

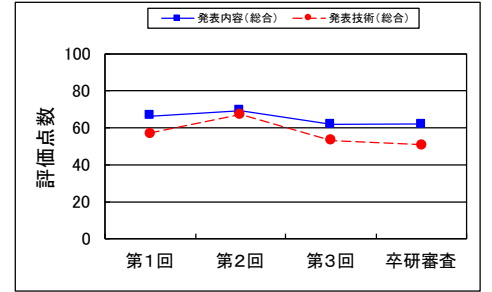
$$\text{討論参加点} = \text{自研究室の発表に対する質問数} \times 0.1 + \text{他研究室の発表に対する質問数} \times 0.2 \text{ (最大1.5)}$$

6項目評価点： \sum 各評価項目の得点 (1.8点満点) を100点満点に換算
総合評価点：個人総合評価 (2.1点満点) を100点満点に換算

項目別評価 (発表内容)

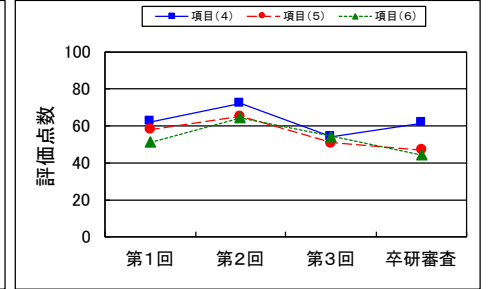


南地暉



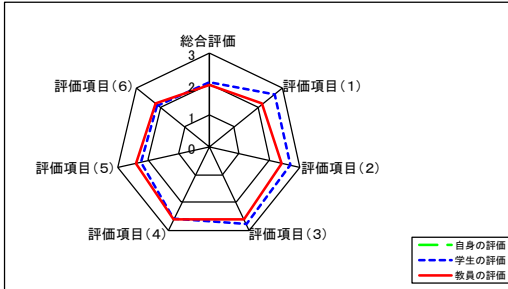
教官の評価×3+学生の評価

項目別評価 (発表技術)



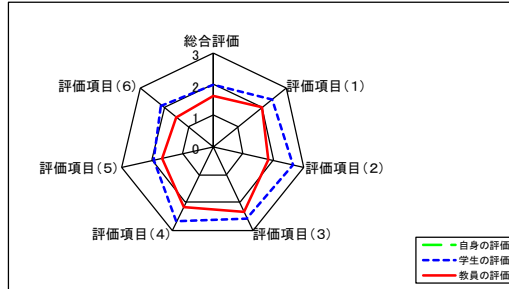
安井研究室
第1回中間報告会 18-Jul-17

指導教員：安井



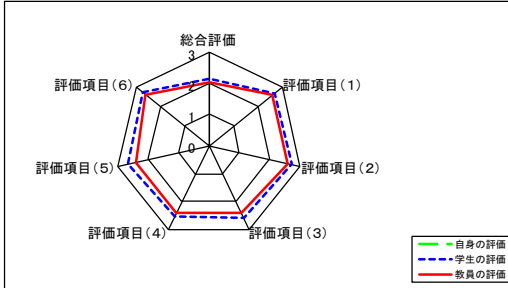
発表時間：5分19秒 (1.41点)
6項目評価：80.97 点 3位/17人中
総合評価：76.12 点 3位/17人中

是澤秀紀
第2回中間報告会 13-Oct-17



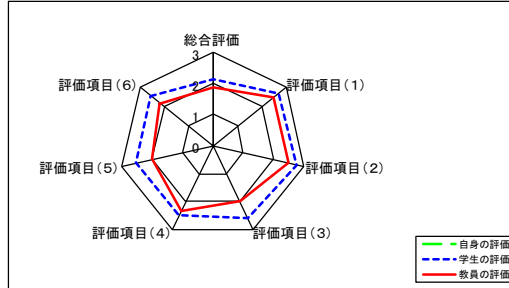
発表時間：8分5秒 (1.49点)
6項目評価：67.87 点 12位/20人中
総合評価：65.27 点 12位/20人中

第3回中間報告会 5-Jan-18



発表時間：8分25秒 (1.26点)
6項目評価：84.80 点 2位/20人中
総合評価：78.52 点 3位/20人中

卒業研究審査会 15-Feb-18



発表時間：12分15秒 (1.46点)
総合評価：71.24 点 3位/20人中

安井研究室

指導教員：安井

評価項目

- 議題の目的を十分に理解しており、それを明かに説明できる。
- 調査や実験など、研究の方法が適切に設計されており、それを道筋にそって説明できる。
- 結果を課題と関連づけて説明し、結果のもつ意味合いを理解している。
- 資料（前刷り原稿）やOPP等が聞き手によくわかるように用意されている。
- 発表の態度が堂々としており、相手に理解させようとする努力が感じられる。
- 質問の意味を正確に把握して、的確な答えをスムーズに話すことができる。

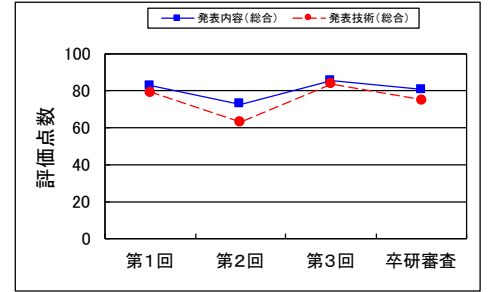
$$\text{総合評価} = \frac{\text{個人総合評価点}}{21 \text{ 点満点}} \times 3$$

$$\text{個人総合評価点} = \sum \text{各評価項目の得点} + \text{発表時間点} + \text{討論参加点}$$

$$\text{各評価項目の得点} = \frac{\sum \text{教官の評価}}{\text{教官の評価人数}} \times \frac{3}{4} + \frac{\sum \text{学生の評価}}{\text{学生の評価人数}} \times \frac{1}{4}$$

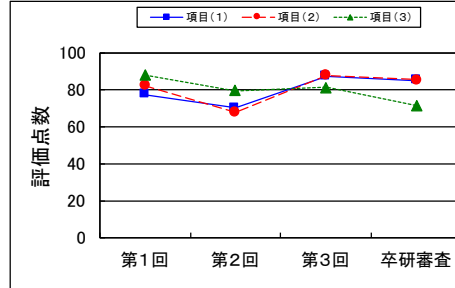
$$\text{討論参加点} = \text{自研究室の発表に対する質問数} \times 0.1 + \text{他研究室の発表に対する質問数} \times 0.2 \text{ (最大1.5)}$$

6項目評価点： \sum 各評価項目の得点（18点満点）を100点満点に換算
総合評価点：個人総合評価（21点満点）を100点満点に換算

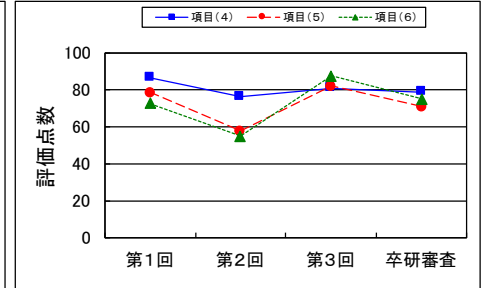


教官の評価×3+学生の評価

項目別評価（発表内容）

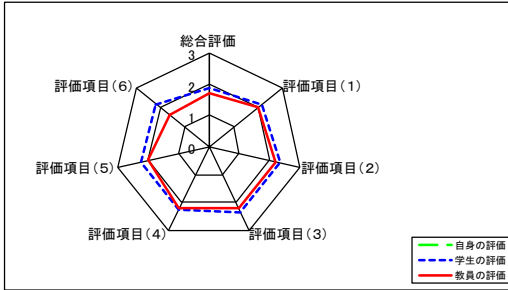


項目別評価（発表技術）



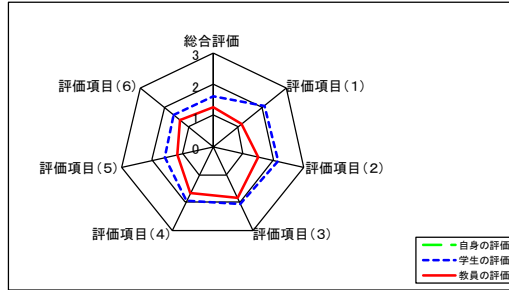
安井研究室
第1回中間報告会 18-Jul-17

指導教員：安井



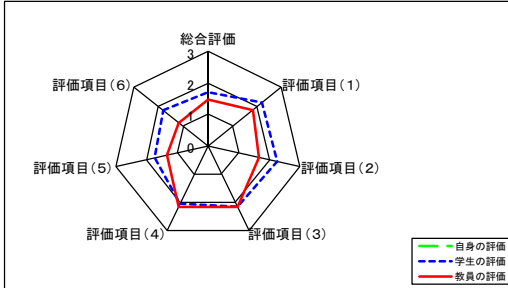
発表時間：4分58秒 (1.49点)
6項目評価：69.82点 12位/17人中
総合評価：66.77点 12位/17人中

原田貴司
第2回中間報告会 13-Oct-17



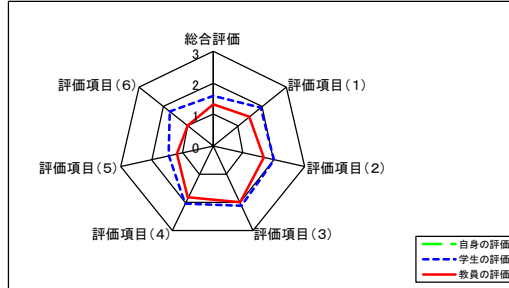
発表時間：7分27秒 (1.42点)
6項目評価：52.05点 17位/20人中
総合評価：51.37点 17位/20人中

第3回中間報告会 5-Jan-18



発表時間：9分6秒 (1.37点)
6項目評価：60.01点 18位/20人中
総合評価：57.96点 18位/20人中

卒業研究審査会 15-Feb-18



発表時間：10分53秒 (1.33点)
総合評価：49.98点 20位/20人中

安井研究室

指導教員：安井

評価項目

- 課題の目的を十分に理解しており、それを明かに説明できる。
- 調査や実験など、研究の方法が適切に設計されており、それを道筋にそって説明できる。
- 結果を課題と関連づけて説明し、結果のもつ意味合いを理解している。
- 資料（前刷り原稿）やOPP等が聞き手によくわかるように用意されている。
- 発表の態度が堂々としており、相手に理解させようとする努力が感じられる。
- 質問の意味を正確に把握して、的確な答えをスムーズに話すことができる。

総合評価 = $\frac{\text{個人総合評価点}}{21 \text{ 点満点}} \times 3$

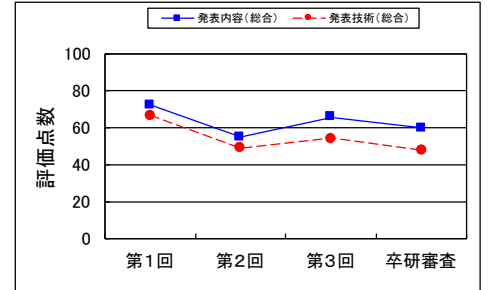
個人総合評価点 = Σ 各評価項目の得点 + 発表時間点 + 討論参加点

各評価項目の得点 = $\frac{\Sigma \text{教官の評価}}{\text{教官の評価人数}} \times \frac{3}{4} + \frac{\Sigma \text{学生の評価}}{\text{学生の評価人数}} \times \frac{1}{4}$

討論参加点 = 自研究室の発表に対する質問数 $\times 0.1$ + 他研究室の発表に対する質問数 $\times 0.2$ (最大1.5)

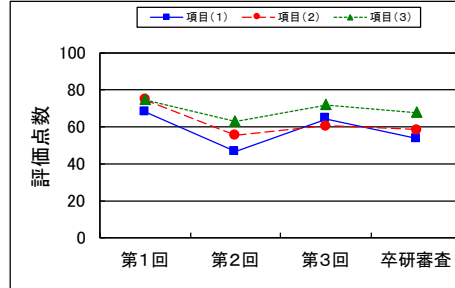
6項目評価点 = Σ 各評価項目の得点 (18点満点) を100点満点に換算
総合評価点 = 個人総合評価 (21点満点) を100点満点に換算

原田貴司

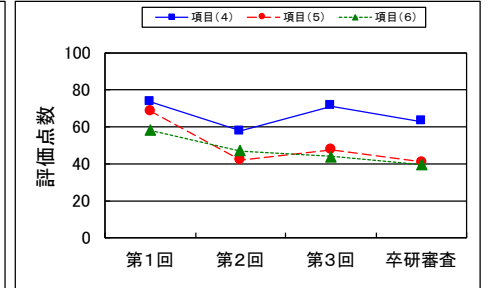


教官の評価 $\times 3$ + 学生の評価

項目別評価 (発表内容)

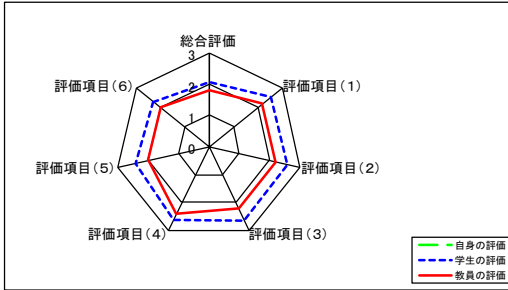


項目別評価 (発表技術)



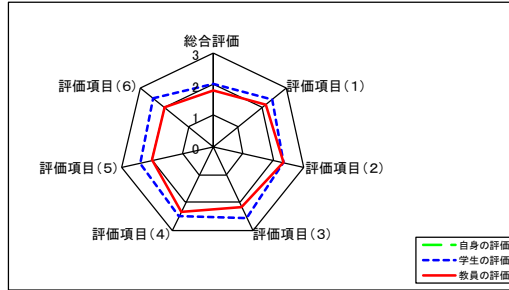
安井研究室
第1回中間報告会 18-Jul-17

指導教員：安井



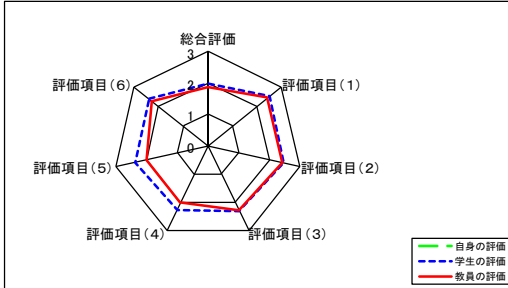
発表時間：5分11秒 (1.45点)
6項目評価：75.13 点 7位/17人中
総合評価：71.30 点 7位/17人中

津田卓哉
第2回中間報告会 13-Oct-17



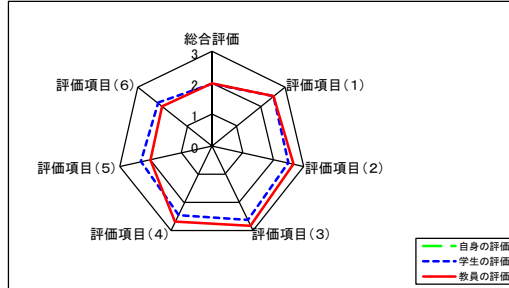
発表時間：7分15秒 (1.39点)
6項目評価：74.57 点 5位/20人中
総合評価：70.54 点 5位/20人中

第3回中間報告会 5-Jan-18



発表時間：9分40秒 (1.45点)
6項目評価：75.84 点 5位/20人中
総合評価：71.91 点 5位/20人中

卒業研究審査会 15-Feb-18



発表時間：9分45秒 (1.16点)
総合評価：75.37 点 2位/20人中

安井研究室

指導教員：安井

評価項目

- (1) 課題の目的を十分に理解しており、それを明かに説明できる。
- (2) 調査や実験など、研究の方法が適切に設計されており、それを道筋にそって説明できる。
- (3) 結果を課題と関連づけて説明し、結果のもつ意味合いを理解している。
- (4) 資料（前刷り原稿）やOPP等が聞き手によくわかるように用意されている。
- (5) 発表の態度が堂々としており、相手に理解させようとする努力が感じられる。
- (6) 質問の意味を正確に把握して、的確な答えをスムーズに話すことができる。

$$\text{総合評価} = \frac{\text{個人総合評価点}}{21 \text{ 点満点}} \times 3$$

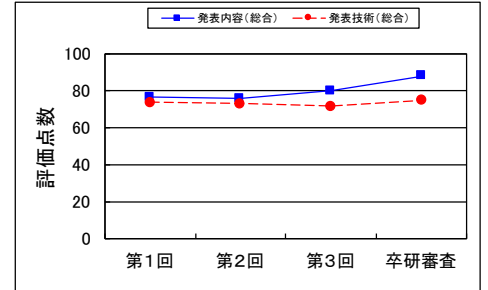
$$\text{個人総合評価点} = \sum \text{各評価項目の得点} + \text{発表時間点} + \text{討論参加点}$$

$$\text{各評価項目の得点} = \frac{\sum \text{教官の評価}}{\text{教官の評価人数}} \times \frac{3}{4} + \frac{\sum \text{学生の評価}}{\text{学生の評価人数}} \times \frac{1}{4}$$

$$\text{討論参加点} = \text{自研究室の発表に対する質問数} \times 0.1 + \text{他研究室の発表に対する質問数} \times 0.2 \text{ (最大1.5)}$$

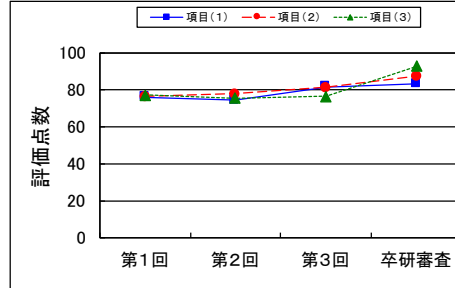
6項目評価点： \sum 各評価項目の得点（18点満点）を100点満点に換算
総合評価点：個人総合評価（21点満点）を100点満点に換算

津田卓哉

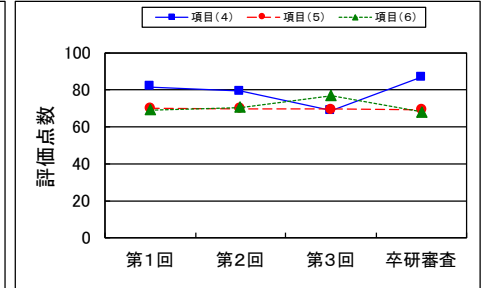


教官の評価×3+学生の評価

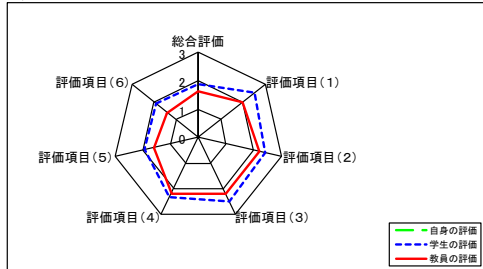
項目別評価（発表内容）



項目別評価（発表技術）

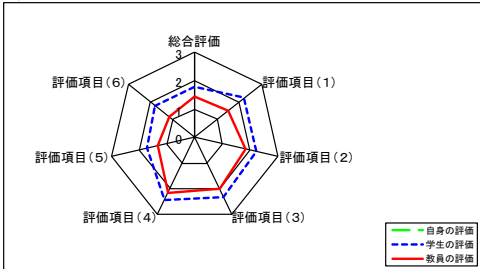


南川研究室 指導教員：南川
第1回中間報告会 18-Jul-17



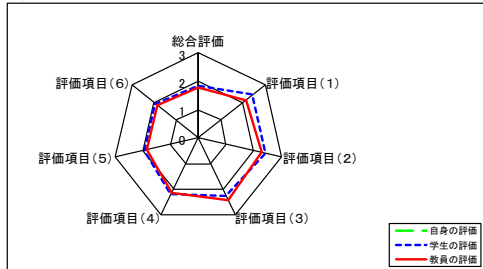
発表時間：5分26秒 (1.37点)
6項目評価：67.25 点 14位/17人中
総合評価：84.16 点 14位/17人中

中野祥次 指導教員：南川
第2回中間報告会 13-Oct-17



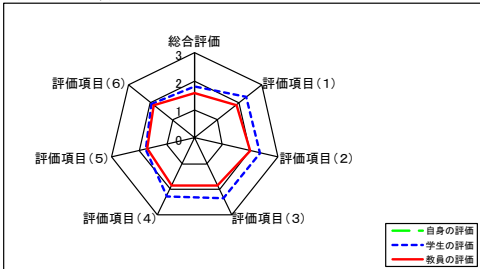
発表時間：7分56秒 (1.49点)
6項目評価：59.36 点 15位/20人中
総合評価：57.98 点 15位/20人中

第3回中間報告会 5-Jan-18



発表時間：9分50秒 (1.48点)
6項目評価：71.32 点 10位/20人中
総合評価：68.18 点 9位/20人中

卒業研究審査会 15-Feb-18



発表時間：11分50秒 (1.48点)
総合評価：60.11 点 14位/20人中

南川研究室 指導教員：南川

評価項目

- 課題の目的を十分に理解しており、それを明快に説明できる。
- 調査や実験など、研究の方法が適切に設計されており、それを道筋にそって説明できる。
- 結果を課題と関連づけて説明し、結果の持つ意味合いを理解している。
- 資料（前刷り原稿）やOHP等が聞き手によくわかるように用意されている。
- 発表の態度が堂々としており、相手に理解させようとする努力が感じられる。
- 質問の意味を正確に把握して、的確な答えをスムーズに話すことができる。

総合評価 = $\frac{\text{個人総合評価点}}{21 \text{ 点満点}} \times 3$

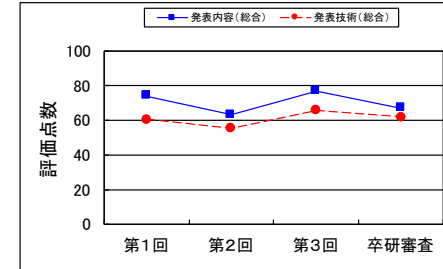
個人総合評価点 = $\sum \text{各評価項目の得点} + \text{発表時間点} + \text{討論参加点}$

各評価項目の得点 = $\frac{\sum \text{教官の評価}}{\text{教官の評価人数}} \times \frac{3}{4} + \frac{\sum \text{学生の評価}}{\text{学生の評価人数}} \times \frac{1}{4}$

討論参加点 = $\text{自研究室の発表に対する質問数} \times 0.1 + \text{他研究室の発表に対する質問数} \times 0.2$ (最大1.5)

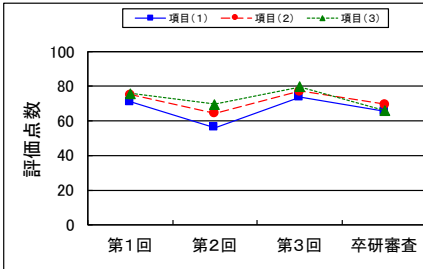
6項目評価点 = $\sum \text{各評価項目の得点}$ (18点満点) を100点満点に換算
総合評価点 = 個人総合評価 (21点満点) を100点満点に換算

中野祥次

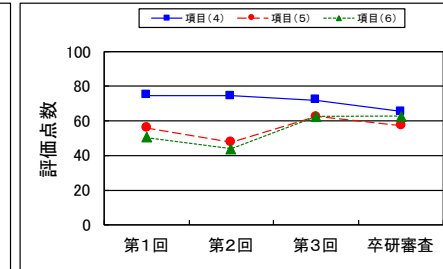


教官の評価×3+学生の評価

項目別評価 (発表内容)

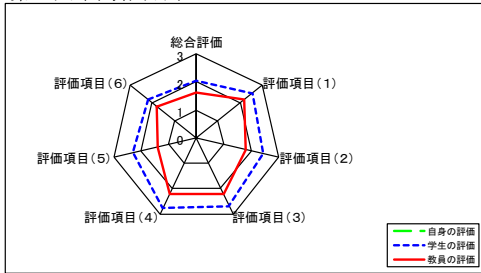


項目別評価 (発表技術)



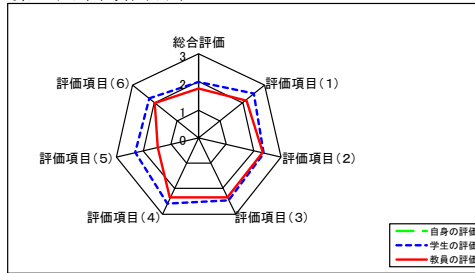
南川研究室
第1回中間報告会 18-Jul-17

指導教員：南川



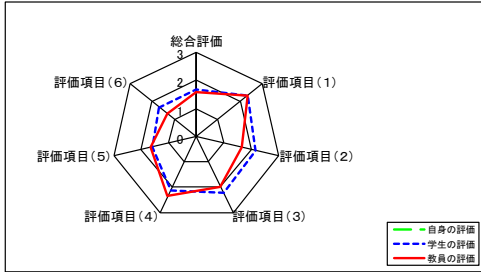
発表時間：5分25秒 (1.38点)
6項目評価： 69.12 点 13位/17人中
総合評価： 65.81 点 13位/17人中

藤原立詞
第2回中間報告会 13-Oct-17



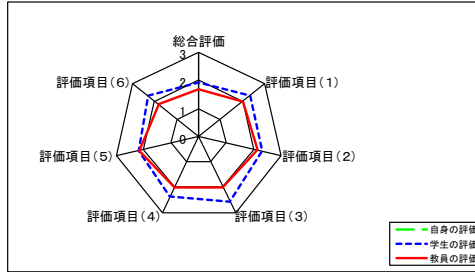
発表時間：7分42秒 (1.46点)
6項目評価： 72.95 点 7位/20人中
総合評価： 69.48 点 7位/20人中

第3回中間報告会 5-Jan-18



発表時間：9分4秒 (1.36点)
6項目評価： 63.99 点 15位/20人中
総合評価： 61.33 点 14位/20人中

卒業研究審査会 15-Feb-18



発表時間：11分3秒 (1.36点)
総合評価： 64.30 点 10位/20人中

南川研究室

指導教官：南川

評価項目

- 課題の目的を十分に理解しており、それを明快に説明できる。
- 調査や実験など、研究方法が適切に設計されており、それを道筋にそって説明できる。
- 結果を課題と関連づけて説明し、結果の持つ意味合いを理解している。
- 資料（前刷り原稿）やOHP等が聞き手によくわかるように用意されている。
- 発表の態度が堂々としており、相手に理解させようとする努力が感じられる。
- 質問の意味を正確に把握して、的確な答えをスムーズに話すことができる。

個人総合評価点 = 総合評価 × 3
総合評価 = 2.1 点満点

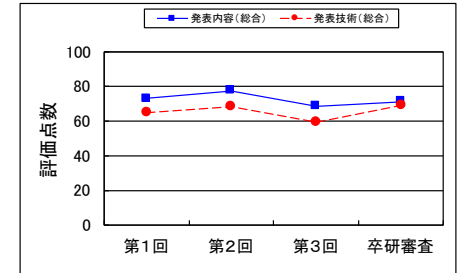
個人総合評価点 = Σ各評価項目の得点 + 発表時間点 + 討論参加点

各評価項目の得点 = $\frac{\Sigma \text{教官の評価}}{\text{教官の評価人数}} \times \frac{3}{4} + \frac{\Sigma \text{学生の評価}}{\text{学生の評価人数}} \times \frac{1}{4}$

討論参加点 = 自研究室の発表に対する質問数 × 0.1 + 他研究室の発表に対する質問数 × 0.2 (最大1.5)

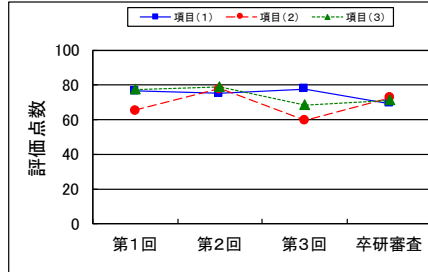
6項目評価点：Σ各評価項目の得点 (18点満点) を100点満点に換算
総合評価点：個人総合評価 (2.1点満点) を100点満点に換算

藤原立詞

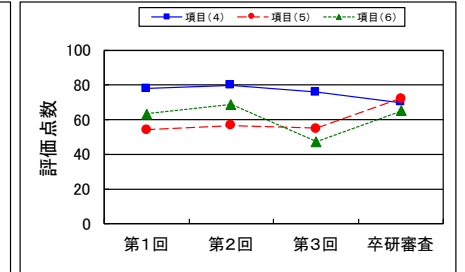


教官の評価 × 3 + 学生の評価

項目別評価 (発表内容)

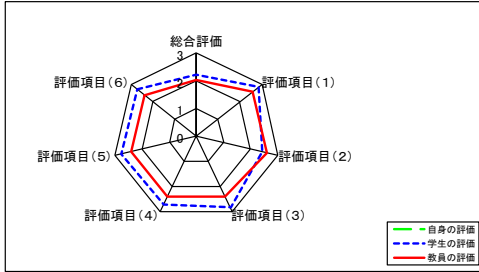


項目別評価 (発表技術)



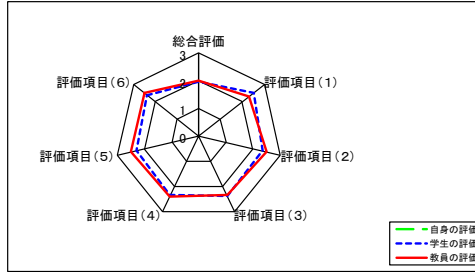
南川研究室
第1回中間報告会 18-Jul-17

指導教員：南川



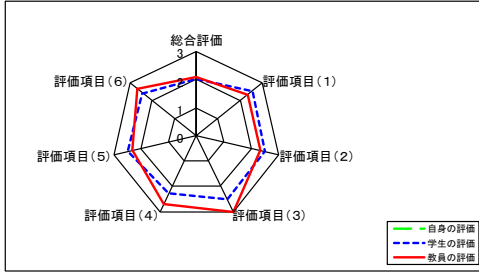
発表時間：4分43秒 (1.42点)
6項目評価：84.32 点 2位/17人中
総合評価：79.04 点 2位/17人中

塩見涼介
第2回中間報告会 13-Oct-17



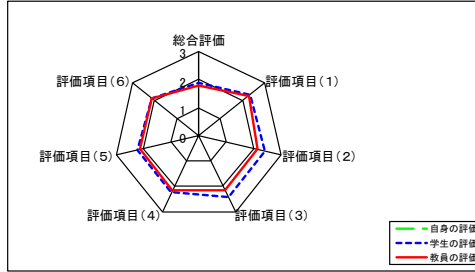
発表時間：7分44秒 (1.46点)
6項目評価：80.50 点 3位/20人中
総合評価：75.95 点 3位/20人中

第3回中間報告会 5-Jan-18



発表時間：10分34秒 (1.42点)
6項目評価：84.41 点 3位/20人中
総合評価：79.12 点 2位/20人中

卒業研究審査会 15-Feb-18



発表時間：10分50秒 (1.33点)
総合評価：68.24 点 5位/20人中

南川研究室 指導教官：南川

評価項目

- 課題の目的を十分に理解しており、それを明快に説明できる。
- 調査や実験など、研究の方法が適切に設計されており、それを道筋にそって説明できる。
- 結果を課題と関連づけて説明し、結果のもつ意味合いを理解している。
- 資料（前刷り原稿）やOPP等が聞き手によくわかるように用意されている。
- 発表の態度が堂々としており、相手に理解させようとする努力が感じられる。
- 質問の意味を正確に把握して、的確な答えをスムーズに話すことができる。

$$\text{総合評価} = \frac{\text{個人総合評価点}}{21 \text{ 点満点}} \times 3$$

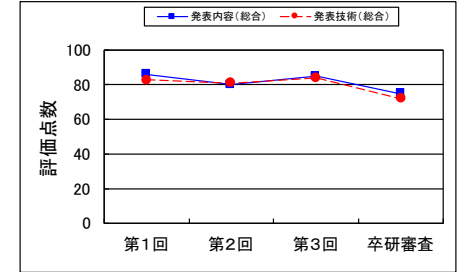
$$\text{個人総合評価点} = \sum \text{各評価項目の得点} + \text{発表時間点} + \text{附論参加点}$$

$$\text{各評価項目の得点} = \frac{\sum \text{教官の評価}}{\text{教官の評価人数}} \times \frac{3}{4} + \frac{\sum \text{学生の評価}}{\text{学生の評価人数}} \times \frac{1}{4}$$

$$\text{附論参加点} = \text{自研究室の発表に対する質問数} \times 0.1 + \text{他研究室の発表に対する質問数} \times 0.2 \text{ (最大1.5)}$$

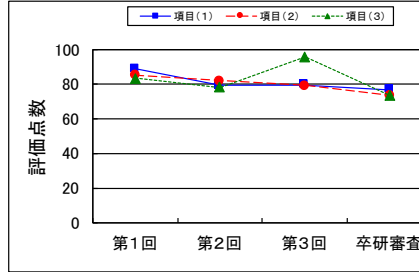
6項目評価点： \sum 各評価項目の得点（18点満点）を100点満点に換算
総合評価点：個人総合評価（21点満点）を100点満点に換算

塩見涼介



教官の評価×3+学生の評価

項目別評価（発表内容）



項目別評価（発表技術）

